

「世界農業遺産 (GIAHS) “イフガオの棚田”と “能登の里山里海”の持続的発展のための 地域連携構築事業」(草の根技術協力事業)

4 質の高い教育をみんなに

12 つくる責任 つかう責任

15 陸の豊かさも守ろう

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

2020年11月27日、イフガオ里山マイスター養成プログラム (ISMTP) の修了式が国立イフガオ大学でおこなわれました。オンライン会議アプリを通して、日本からも関係者の方々が遠隔で参加しました (修了式については、右下のQRコードからウェブサイトの記事をご覧ください)。

コロナ禍により予定されていた活動の多くに変更が生じましたが、現地との定期的なミーティングやセミナーを遠隔で新たに実施するなど、現地への渡航が難しい中で実施団体の創意工夫により活動が継続されました。プロジェクト全体を通じた、こうした実施団体の熱意とご尽力により、本事業終了後にイフガオ側が独立運営する、新たなISMTPの実施に向けた合意が現地で具体化されました。

今後は新たに設立予定の「イフガオ GIAHS 支援連絡会」が日本での活動を引き継ぎます。イフガオと能登、さらに国内外の他地域も加えた協力体制の構築及び両地域の持続的発展を期待します。



学長より修了生一人一人に修了証が手渡されました。



第6期の修了生は19名。前フェーズの事業と合わせると、これまで養成されたマイスターは100名にのぼります。

修了式のウェブ記事

案件概要

CHECK

イフガオのプロジェクトメンバーにお話を聞きました!!



ラリー・ドルヌアン (国立イフガオ大学担当者)

ISMTPを通じてイフガオのコミュニティと自治体を本学に結びつけた影響について、国立イフガオ大学を代表し、JICAとすべての関係者の方々に感謝します。本学の使命は、州で唯一の大学としてイフガオのコミュニティに奉仕することです。また、ISMTPは私たちの遺産であるイフガオ棚田の持続可能な発展のため、その研究プロジェクトと指導を通じて、教員の育成にも大変役立ちました。



クライド・プミヒック (現地調整員)

イフガオと能登の両地域の持続可能なコミュニティにおいて、人的ネットワークが継続的に広がっていることで、プロジェクトの発展を目の当たりにしました。これはSDGsの目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」にあてはまり、さらにGIAHS (世界農業遺産) と里山のコンセプトが加わっています。修了生は、ISMTPによって社会経済的な生活を高めると同時に、遺産保全のための変化の波に影響を与えることができると確信しています。

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2020

~たくさんのご応募ありがとうございました!!~

テーマ 世界とつながる自分 ~私たちが考えること、できること~

JICAは開発途上国の現状や日本との関係について中学生・高校生の理解を深めることを目的に、毎年エッセイコンテストを開催しています。今年は中学生の部16,956点、高校生の部22,762点、総数39,718点ものご応募をいただきました。その中で北陸3県の入賞結果を紹介させていただきます。受賞された皆さまにはJICA北陸センター所長が賞状を手渡しました。

2年連続!! 「JICA北陸センター所長賞」受賞



福井県立高志高等学校
奥島 由樹子さん
作品名: 「常識」を疑え

「2年連続でこの賞を受賞出来たことは光栄なこと」コメントしてくださった奥島さん。作品は、広島「原爆ドーム」を実際に訪れたときに、食欲がなくなるくらいの衝撃を受けた。その衝撃を自身の思いと共に綴った作品とのこと。自分が知る常識も海外から見ると違うことがあり、常識を「疑う」ことで、多面的に物事を見ていくことが大切と訴えています。

12年連続「特別学校賞」受賞! 富山県立伏木高等学校



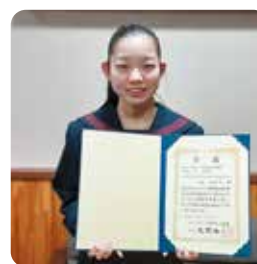
特別学校賞は、たくさんの作品を長年続けて応募していただいている学校に贈られる賞です。

同校は全学年を通じて国際人の育成に力を入れており、その過程でエッセイコンテストは生徒一人一人の考えを深め、まとめる機会として活用しているそうです。

JICA北陸センター所長賞受賞のみなさん



高岡市立戸出中学校
奥野 結衣さん



金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校
二見 日向子さん



坂井市立坂井中学校
長崎 奏温さん



富山国際大学付属高等学校
山辺 雄翔さん



石川県立金沢泉丘高等学校
浦田 悠月さん

2020年度 北陸受賞一覧

部門	受賞名	作品名	都道府県	学校名	学年(当時)	氏名(敬称略)
中学生の部	北陸センター所長賞	知ることから始めよう	富山県	高岡市立戸出中学校	3年	奥野 結衣
	北陸センター所長賞	夏の暑い日に白い雲を見ながら思うこと	石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	1年	二見 日向子
	北陸センター所長賞	「世界とのみえないつながり」	福井県	坂井市立坂井中学校	3年	長崎 奏温
高校生の部	北陸センター所長賞	社会で必要とされる存在になるには	富山県	富山国際大学付属高等学校	2年	山辺 雄翔
	北陸センター所長賞	発展途上国は不幸せ?	石川県	石川県立金沢泉丘高等学校	1年	浦田 悠月
	北陸センター所長賞	「常識」を疑え	福井県	福井県立高志高等学校	2年	奥島 由樹子
	佳作	「空港があることは…」	富山県	富山県立高岡南高等学校	2年	坂井 怜菜
	佳作	「個性」	富山県	富山国際大学付属高等学校	2年	石崎 美咲
	佳作	SDGs達成と私にできること	富山県	富山国際大学付属高等学校	2年	山森 ころこ

特別学校賞: 富山県立伏木高等学校
学校賞: 石川県かほく市立高松中学校、福井県坂井市立丸岡南中学校、富山国際大学付属高等学校、石川県私立小松大谷高等学校

2021年度の募集テーマは「私たちと地球の新しい未来」
募集期間: 2021年6月7日(月)から9月11日(土)



最新情報はこちら / JICA エッセイ